

“おにみみコーラ”～薬剤師がつくる体に優しいクラフトコーラ～

端^{たんぞう}壯薬品工業株式会社 奈良県橿原市今井町

■コロナ禍で窮地に陥った製薬事業

端壯薬品工業株式会社は国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されている今井町で製薬業を営んでいる。明治38年に創業し、約120年の歴史を誇る同社は、現在5代目の中村康之也^{やすのり}社長が経営の舵を取り、歴史ある町で薬を作り続けている。

2020年、新型コロナウイルス感染症の流行によって同社は大きな転機を迎えた。人々は外出を控えるようになり、マスクによる予防も徹底されたことで世間では一般的な風邪が激減した。同社は“おにみみ”という自社ブランドの風邪薬も製造していたが、売上の大半はOEM生産による風邪薬の製造だったため、企業からの受注がほぼなくなり、売上も激減した。コロナ禍がすぐに収束する気配も見えず、同社は事業を抜本的に見直すざるを得ない窮地に陥った。

■体に優しい“おにみみコーラ”の開発

コロナ禍で苦境に立たされた同社は、古くから生薬として利用されていたドクダミの粉末茶の製造など、製薬に縛られず様々な商品の製造を画策し、2020年秋に“おにみみコーラ”というクラフトコーラを生み出した。

春用は花粉症予防、夏用は夏バテ予防ができる成分を配合し、四季で味と効能が変わる特徴をもち、季節ごとの消費者ニーズに沿ったクラフトコーラを製造している。

また、国内で1,000種類以上あると言われていたクラフトコーラは、一般的にスパイシーなものが主流で、作用の強い成分が含まれていることも多い。一方、同社の“おにみみコーラ”は薬剤師が作るコーラとして作用の強い成分を抜き、味は比較的甘めにするなど、老若男女誰でも飲める体に優しいコーラになっている。

■挑戦し続け、歴史を紡ぐ

今井町という歴史ある町で製造されていることも影響し、“おにみみコーラ”はメディアに取り上げられるなど、一定の売上を確保することができたが、そこで歩みを止めないよう、現在ではクラフトコーラの製造体験も行っている。社長自身が職人であるため、頻繁にできるものではないが、モノ消費からコト消費と言われる現代のニーズに適應するため、このような新たなサービスも積極的に取り入れ、同社は今なお新たな挑戦を続けている。

同社が存続できているのは、今井町という町がもつ歴史的価値と宣伝効果も大きいと考えており、中村社長は「これからも“おにみみコーラ”を筆頭に自社製品の販売を続け、自社の各商品が人気商品となることで、まわりまわって今井町の活性化に少しでもつなげたい。こうして町と共に歴史を紡いでいければ、これほど嬉しいことはない。」と新たな歴史へと歩みを進めていく。（藤岡奨太）



(左) おにみみコーラ
(下) 風邪薬“おにみみ”
を描いた同社看板



(上) 配合されるスパイス等



端壯薬品工業株式会社

〒634-0812
奈良県橿原市今井町 4-5-10
TEL: 0744-23-7700
FAX: 0744-23-1200
URL: <https://onimimicola.jimdofree.com/>



中村 康之也 社長